



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

平成30年7月31日

情報提供先：島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

志津見ダムでアオコが発生しました

【アオコの原因種である藍藻類(ミクロスティス、アナベナ)を確認】

平成30年7月30日10:00頃に志津見ダム貯水池内の一部において、表面が緑色に変色していることが確認され、水質分析を行った結果、アオコの原因種である藍藻類(ミクロスティス、アナベナ)が確認されました。

なお、志津見ダム貯水池及び志津見ダム下流では、魚のへい死は確認されておられません。

今後も引き続き貯水池の巡視を行い、アオコの状況について監視します。

なお、アオコの状況につきましては、国土交通省出雲河川事務所のウェブサイトにて、情報提供してまいりますのでご覧下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

【問い合わせ先】

国土交通省出雲河川事務所

(技術) 副所長 沖田(おきた) 宏之(ひろゆき)

志津見ダム管理支所長 榎野(とがの) 秀明(ひであき)

電話 0853-21-1850 (出雲河川事務所 代表)

0854-73-0222 (志津見ダム管理支所)



「くにびきくん」
志津見ダムキャラクター

確認位置



ダム上流からの写真

● : 確認位置



アオコの発生状況写真

アオコ発生状況確認位置図

(巡視船による確認)

平成30年7月30日

巡視時刻 09:00~11:00

凡例(見た目アオコ指標)

レベル0

レベル1

レベル2

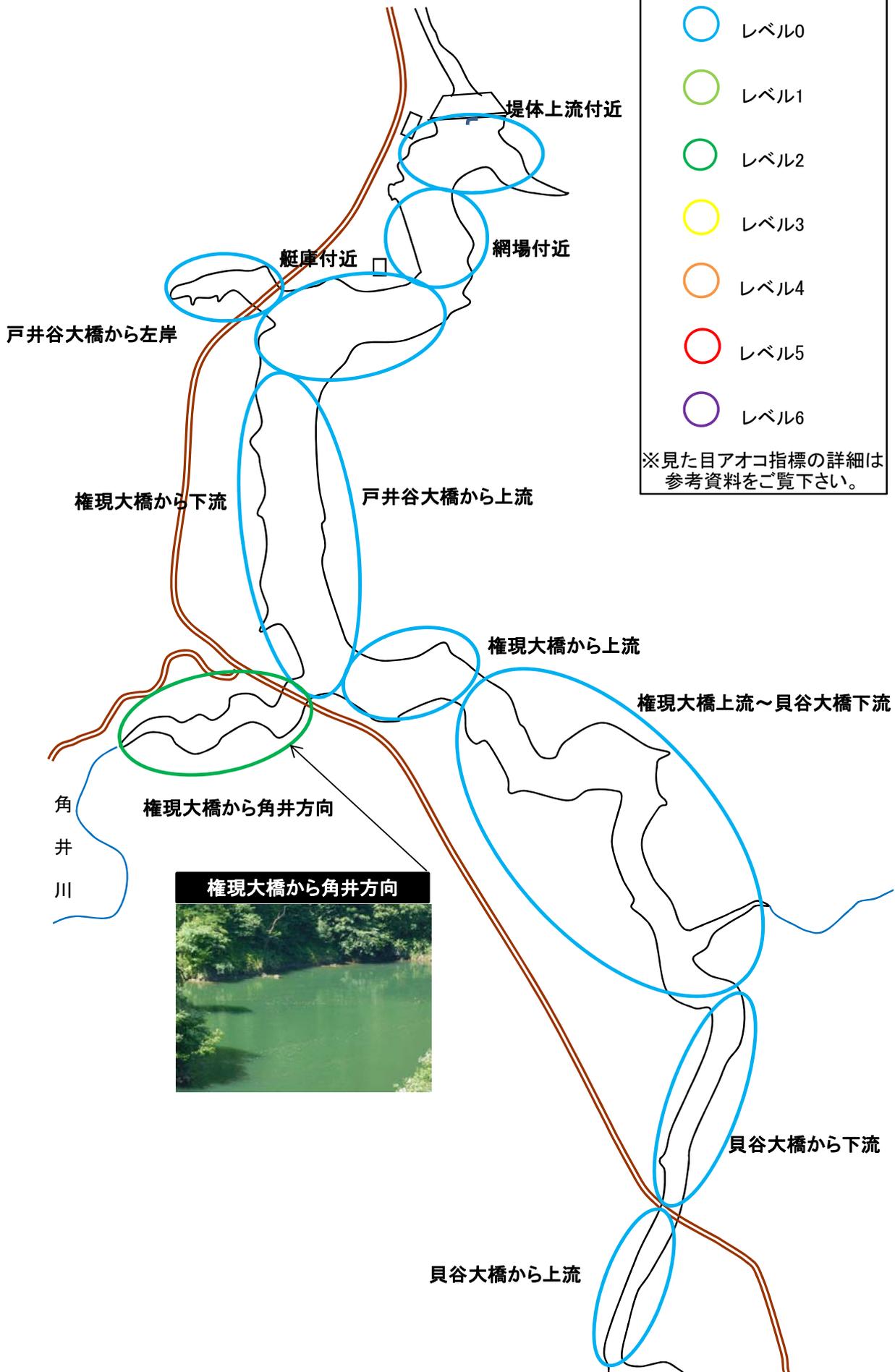
レベル3

レベル4

レベル5

レベル6

※見た目アオコ指標の詳細は参考資料をご覧ください。



	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」